

「中国5県地域づくり応援研修」

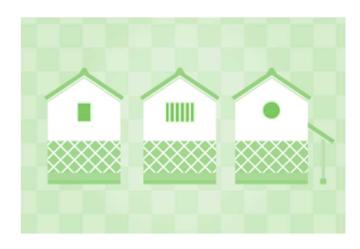
倉敷市における 地域づくりの 実践から

倉敷市第1層生活支援コーディネーター 倉敷市社会福祉協議会 松岡 武司





1. 倉敷市の地域づくりの特徴



倉敷市の概要

口:478,570人(令和4年9月末日現在)

世 帯 数:218,097世帯 高齢化率:27.8%(小学校区15%~50%)







「地域づくり」は住民の「らしさづくり」

・馴染み

・日常

・マイペース

あなたが 「あなたらしく」 いられる場所は どこですか? 自分の 役割

癒し

思い出

マイペース な暮らし なじみの 関係性

> 落ち着く 自宅

いつもの 居場所

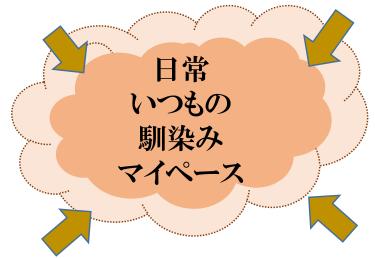
住み慣れた地域

気ごころ 知れた 仲間

ふだんのくらしの幸せ×福祉のサービス

ふくしな暮らし

だらし あわせ





矛盾を 両立へ

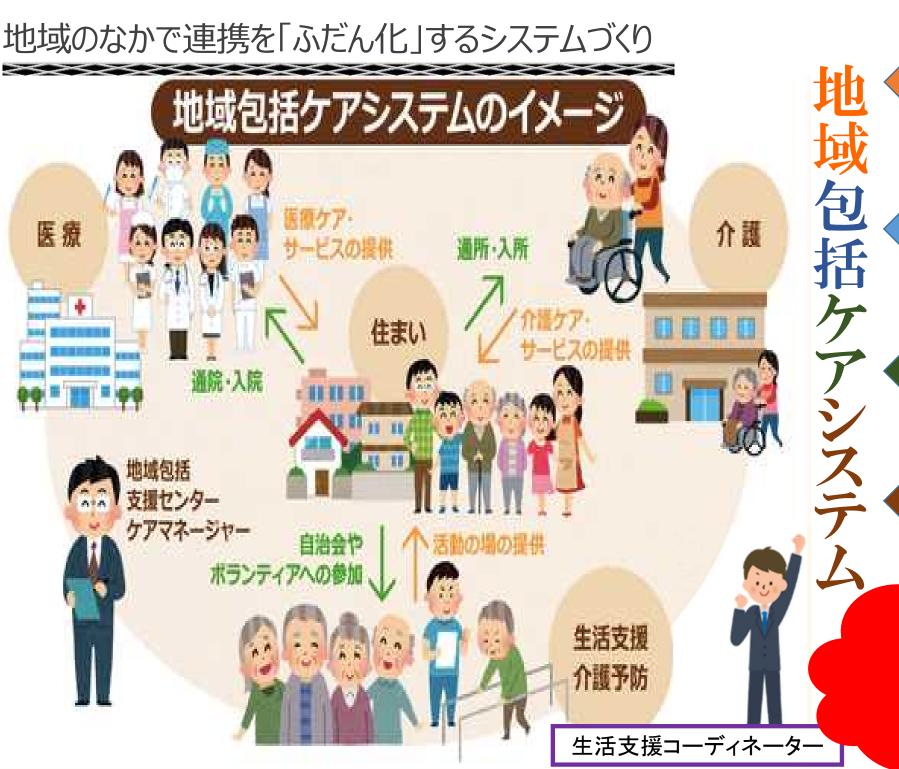
福祉のサービス



だからこそ...

- ①みんなが元気でいつづけなきゃいけない
- ②みんなの元気を日常(地域)のつながりの中で応援しなきゃいけない
- ③もし介護や支援が必要な状態になったとしても日常(地域)と

切り離されない支え合いをつくらないといけない



暮らしの場

みんなで 一緒に まるごと

支え合う

しくみ

地域づくり つながりづくり きっかけづくり 役割づくり 元気な地域をつなぐ専門職 生活支援コーディネーター 私たちは 「お節介」と「安請け合い」で 元気な地域づくりを ぼっけぇ応援する職員です!/

情報を広く 詳しく発信!

「したい」「できる」を

居場所づくり 作戦会議の場 を応援!



倉敷市での地域づくりの特徴

倉敷市の圏域の設定

第1.5層

高齢者活躍推進地域 づくりネットワーク 会議(市域)



地域ケア会議 (4地区圏域)



旧行政区

③ 真備

1層SC

6 船穂 0 倉敷

₫玉島

② 水島

6 児島

※地域包括支援センターは 25圏域

57学区で実施

小地域ケア会議 (生活圏域)

互助や「ご近助」の 活動促進

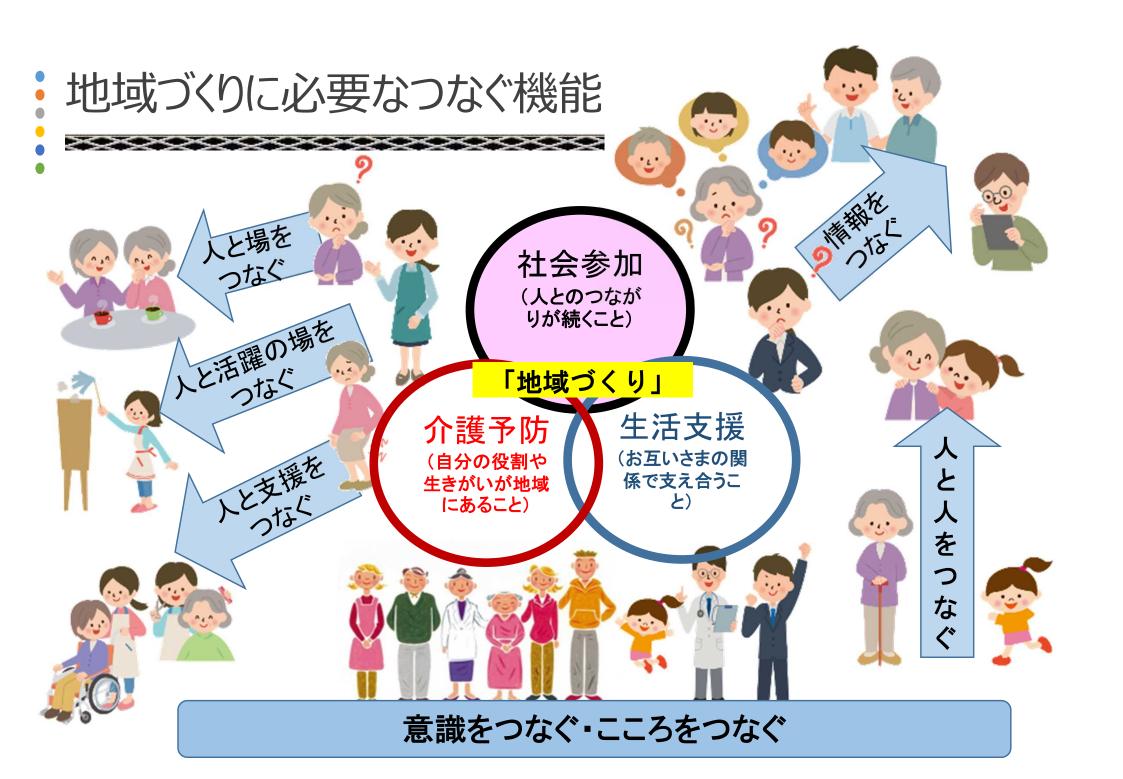


地域の声や実情 (近所づきあい)



6 3 小学区





SCが取り組む3つの宿題

①通いの場調査・情報発信事業

- 『通いの場』の実態調査
- 『通いの場』運営者アンケート調査
- 『通いの場』ガイドブックの作成



- 「情報」をつなぐ
- 「人」と「居場所」をつなぐ

②地域支え合い活動普及啓発事業

- 住民フォーラムの開催(年2回)
- 通いの場交流会の開催(全6地区)



- 支え合いの「意識」を つなぐ
- 「人」と「人」をつなぐ

③生活・介護支援サポーター養成事業

- ・全9回のサポーター養成講座の実施
- フォローアップ講座の開催



「担い手」と「活躍の場」をつなぐ

SCが取り組む3つの宿題

①通いの場調査・情報発信事業

- 『诵いの場』の実態調査
- 『通いの場』運営者アンケート調査
- 『通いの場』ガイドブックの作成



- 住民フォーラムの開催(年2回)
- 通いの場交流会の開催(全6地区)



- 地域に飛び込む、きっかけ としてのガイドブックづくり ・ガイドブックの取材や作成
- を通してSCの情報の集約・ 整理が加速





- 全9回のサポーター養成講座の実施
- フォローアップ講座の開催



養成講座を通して、支え合 いのまちづくりを推進する担 い手との関係を形成

地域づくりのための宿題であり、コーディネーター育成の宿題

「つなぐ・つなげる」前段階の「つながる」オーダー

倉敷のつながり・支え合い事例集



2. ワクワクが湧くネットワーク



★自治体とつながる

O層SCの存在

- •市をあげての「地域づくり」キャンペーンの旗振り役
- 1層・2層SCが地域とつながるための基盤を整備
- ・ やらされ感(×)ではない肯定感(◎)を与えて続けてくれる存在

1層SC-2層SC 倉敷市社会福祉協議会

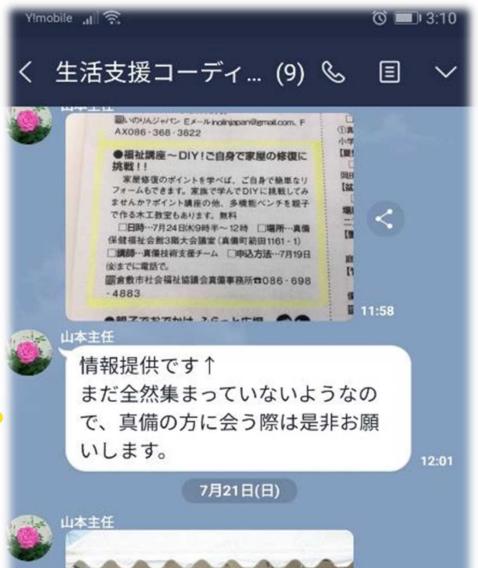


O層SC 倉敷市地域包括ケア推進室



:行政(O層SC)との連携

毎日が実績報告



く 生活支援コーディ… (9) 🌭 🗉 ∨





既読 8 13:49



跟議 8 13:49

おとこのしゃべり場

男性は外でしゃべったあと、昼御飯を 作る。

女性は屋内で縫いものボランティアを しながらしゃべる。

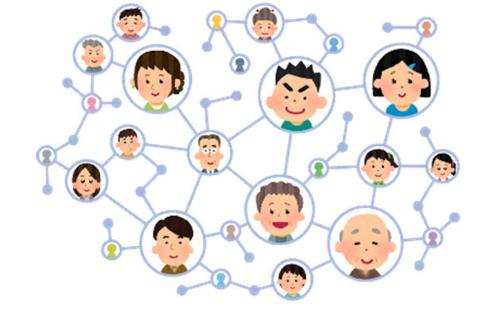
既読 8 13:51 いい役割分担ですり

地域で輝くSCっぽい人・機関との連携



- ・どれだけ地域に出るか
- 人とつながるか
- ・地域づくりを楽しめるか

②宝物磨き(協働)



- ・どれだけ引き出しを持っているか(情報・ネットワーク・安請け合い)
- ・宝物自慢と宝物をほめてもらえる機会づくり

③宝物づくり(創出)

- ・生活支援コーディネーターっぽい人とのつながりづくり
- ・宝物のレシピづくりをできるだけ楽しく、「わいわいがやがや」と



ののあるのでではできるんの知の合え対















- 目指す地域づくりの絵は行政が全部書いちゃうと心を打たない
- ・地域にちりばめられた宝物ピースを発見・磨き上げ・組み合わせから元気なまちが見えてくる

色語文理像制整備事業の

体制は処り前の体制整備

支え合い活動はやらないより

やった方が絶対良い!

社会 参加 支え 合い

> 介護 予防

市役所

社協

包括



拠り所

【生活支援コーディネーター】 地域づくりを安心して取り組む ための下支えとしての体制整備

拠し)所

むしろ ここからじゃ ないのかなぁ?

【市町村・組織】 SCが地域づくりを やりがいを持って楽しめる 体制整備 【地域】 地域でつながり・困りご とを支え合う<mark>体制整備</mark>

地域づくり